

筑波大学における 日本地理学会によるGIS資格認定について

GIS教授法科研第15回研究会
2007年5月14日
駒木伸比古(空間情報科学分野)

1

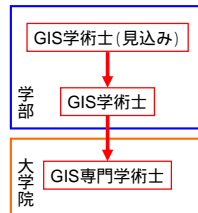
本日の発表アウトライン

- 日本地理学会によるGIS資格認定について
 - 資格認定システム
 - 認定条件
 - 科目条件
- 資格の修得例
 - 自然・地球学類の場合
 - 社会工学類の場合
 - 生命環境科学研究科の場合
 - システム情報工学研究科の場合
- 資格修得にあたっての問題点

2

日本地理学会によるGIS学術士資格について...

- 学部・大学院に応じて以下の3段階を経て取得していく
 - GIS学術士(見込み)
 - GIS学術士
 - GIS専門学術士



3

「GIS学術士(見込み)」資格要件

1. 大学在籍期間が3年以上であること
2. GIS学術士の科目を設置している実績証明団体(大学・機関)で、後述するA～Dに対応した科目の単位を申請までに2科目以上修得していること
3. 2.の単位習得済み科目と今年度履修中の科目の合計が3科目以上あること

4

「GIS学術士(見込み)」資格から「GIS学術士」への変更要件

1. 学部卒業
2. GIS学術士の科目を設置している実績証明団体(大学・機関)で、後述するA～Dに対応した科目の単位を修得していること

5

「GIS学術士」資格要件

1. 学部卒業
2. GIS学術士の科目を設置している実績証明団体(大学・機関)で、後述するA～Dに対応した科目の単位を修得していること

6

「GIS専門学術士」資格要件

1. 「GIS学術士」の資格を有すること
2. GIS専門学術士の科目を設置している実績証明団体(大学・機関)で、後述するE～Gに対応した科目の単位を修得していること
3. GISを利用した修士論文を執筆し、修士課程を修了していること

7

GIS学術士資格習得のための4科目

- A) GISに関連する情報処理を中心とする科目(90分×15週:2単位)
- B) GISの基本的機能と空間データの講義を中心とする科目(90分×15週:2単位)
- C) GISによる地図作成・空間分析の実習を中心とする科目(90分×30週:4単位)
- D) GISを利用した卒業論文を執筆する科目またはそれに相当する演習(90分×30週:4単位)

8

GIS専門学術士資格習得のための3科目

- E) 地理情報科学の専門的な分野に関する講義を中心とする科目(90分×30週:4単位)
- F) GISを利用した空間諸問題を取扱った実習を中心とする科目(90分×15週:2単位)
- G) GISを利用した修士論文を執筆する科目(90分かける30週:4単位)

E), F)については、それぞれ時間数を75分×40週, 75分×20週で置き換えることが可能

9

資格取得例1:自然・地球学類生の場合

- A科目2単位
 - 情報処理(講義・実習)(B1,2)
- B科目2単位
 - 地図学・地理情報システム(GIS)(B3or4,2)
- C科目4単位
 - 地図学・地理情報システム(GIS)(B3ro4,1)
 - 人文地理学・地誌学実験(B3,0.4)
 -
- D科目4単位
 - 卒業研究(B4,10)

GIS学術士の取得のためには、C科目3.6単位分、他学類の講義を受けることが必要?

10

資格取得例2:社会工学類生の場合

- A科目2単位
 - 情報処理(講義・実習)(B1,2)
- B科目2単位
 - 都市データ分析(B2~4,2)
- C科目4単位
 - 都市計画マスタープラン策定実習(B3or4,3)
 -
- D科目4単位
 - 卒業研究(B4,10?)

GIS学術士の取得のためには、C科目1単位分、他学類の講義を受けることが必要?

11

資格取得例3:生命環境科学研究科の場合

- E科目(4単位)
 - 地理情報科学(GIS)概論(M1,1)
 - 空間情報科学研究法Ⅰ(M1,1)
 - 空間情報科学研究法Ⅱ(M1,1)
 - 空間情報科学研究法Ⅲ(M1,1)
- F科目(2単位)
 - 空間情報科学実験(M1,3)
- G科目(4単位)
 - 地球環境科学特別演習(M2,2)
 - 地球環境科学特別研究(M2,2)

GIS専門学術士の取得が可能!

12

資格取得例4:システム情報工学研究科の場合

- E科目 (4単位)
 - 空間情報科学 (M1or2,2)
 -
- F科目 (2単位)
 - 地理情報演習 (M1or2,2)
- G科目 (4単位)
 - 社会システム工学特別研究 (M2,4)

GIS専門学術士の取得のためには、E科目2単位分の他研究科の講義を受けることが必要？

13

GIS資格修得にあたっての現在の問題点

- 履修科目について...
 - 大学院の科目 (E~F) については充実しているが、学部の科目 (A~D) に関しては不足気味
 - A科目に関する講義があるか？ (今回は必修科目である「情報処理(講義・実習)」を適用したが...)
 - (現在の調査の結果では) 単一の学類で資格を取得することができない
- GIS関連授業のデータベース作成の必要性
 - 今回の発表では駒木が独自に作成
 - 自然科学および生命環境科学研究科の授業についてはほぼリストアップされていると考えられるが、他学類・研究科についてはアップもれが多々あると考えられます...

14